

2009年6月10日
早稲田大学政治経済学部

政治経済学部 学士入学試験・転部転科試験（一次試験）における 試験内容の変更について

学士入試、転部転科試験において、TOEFL-iBT のスコアを合否判定に使用します

早稲田大学政治経済学部では、2010年度実施の学士入学試験・転部転科試験より、英語の試験方法を変更します。独自の英語試験に代えて、TOEFL-iBT のスコアを合否判定に使用します（試験当日に英語の試験は行ないません）。本試験を出願する方は下記の点に留意してください。

対象となる TOEFL-iBT のスコア

- ・2009年4月以降に実施された TOEFL-iBT のスコア（TOEFL-ITP は認めません）。

スコアシートの提出

下記のいずれかの方法で必ず期限内に提出してください。

1. Official Score Report（公式スコア票）または Examinee's Score Record（受験者用控えスコア票）を出願書類に同封する（原本のみ有効[コピー不可]とします）。
2. 出願締切日までに Official Score Report（公式スコア票）が早稲田大学政治経済学部
に届くように米国 ETS へ手続する。DI コード：9342

原則、1.の方法で提出のこと。2.の方法で米国からの郵送不着・遅延等があった場合は、対応いたしかねます。出願時に TOEFL-iBT 試験結果を証明できるもののみ有効とします。詳細は入試要項を必ず参照のこと【2009年6月10日追記】。

諸注意

- ・TOEFL-iBT テストの実施日及び実施会場が限られています。試験の結果が送られてくるまでの日数も考慮して、受験してください。

専門科目の試験方法は従来どおりになります。詳細な入試要項に関しては、7月頃に政治経済学部ホームページ(<http://www.waseda.jp/seikei/seikei/>)に掲示する予定です。

以上